

重伝建地区における脱炭素化がスタート！

東山ひがし・主計町へ再生可能工ネ電力の供給を開始！

概要

景観上、太陽光パネルの設置が困難な重伝建地区に再エネ電力を供給することで、**まちなみの保全と脱炭素化を両立**させる新たなモデル事業です。

まちなみの保全

脱炭素化



かなざわエコキャラクター
アールちゃん

狙い

これまで市有施設にCO₂ゼロ電力を供給する取り組みを実施してきました。
→本事業では初めて、点(施設)から面(地域)へ拡大します。



市役所第一本庁舎・第二本庁舎、
金沢21世紀美術館、海みらい図書館ほか

東山ひがし地区

主計町地区

●供給スキーム「いしかわ県民太陽光でんき」

石川県の「住宅向け太陽光発電設備普及促進事業費補助金」を活用して設置した太陽光パネルで発電された余剰電力を、北陸電力が管理・運用し、東山ひがし・主計町地区の協力世帯及び店舗に供給します。

県内の住宅用太陽光

実施事業者

重伝建地区



余剰電力を
北陸電力に売電

売電量に応じて
ポイントを進呈

実施主体:石川県
連携先 :金沢市
北陸電力
北國銀行

再エネ電力を
重伝建地区に供給

東山ひがし
主計町

協力店舗等には
PRグッズを配布